

## 用語集

用語	説明
公立図書館	県立図書館及び市町村立図書館
公立図書館等	公立図書館、大学及び高等専門学校の附属図書館、学校図書館
読書困難者	視覚障害、発達障害、肢体不自由その他の障害により、書籍について、視覚による表現の認識が困難な者。また、「読書バリアフリー法」の「視覚障害者等」と同義。 具体的には、視覚障害者、読字に困難がある発達障害者、寝たきりや上肢に障害がある等の理由により、書籍を持つことやページをめくることが難しい、あるいは眼球使用が困難である身体障害者等。
アクセシブルな書籍	読書困難者が利用しやすい書籍。 読書困難者がその内容を容易に認識することができる書籍。 例えば、点字図書、拡大図書、音訳図書、触る絵本、LLブック、布の絵本等。
アクセシブルな書籍等	アクセシブルな書籍及びアクセシブルな電子書籍等。
アクセシブルな電子書籍等	読書困難者が利用しやすい電子書籍等。 電子書籍その他の書籍に相当する文字、音声、点字等の電磁的記録…（略）…であって、電子計算機等を利用して視覚障がい者等がその内容を容易に認識することができるもの。
サピエ図書館	視覚障害者及び視覚による表現の認識に障がいのある方々に対して点字データ、デジータータ等を提供するネットワーク。日本点字図書館がシステムを管理し、全国視覚障害者情報提供施設協会が運営を行っている。正式名称は「視覚障害者情報総合ネットワーク」。
特定書籍	著作権法第37条第1項又は第3項本文の規定により製作されるアクセシブルな書籍。
特定電子書籍等	著作権法第37条第2項又は第3項本文の規定により製作されるアクセシブルな電子書籍等。
ICTサポートセンター	障害者等のICT（情報通信技術）の利用機会の拡大や活用能力の向上を目的として、①ICT機器の紹介、貸出・利用に係る相談、②サピエ図書館等のインターネットサービスの利用支援等を行うパソコンボランティアの養成・派遣等の事業を行う拠点（都道府県・指定都市・中核市に対する厚生労働省補助事業）
司書教諭等	司書教諭及び学校司書。
ピアサポート	同じ課題や境遇を持つ人が、互いに支え合い、助け合うこと。
拡大図書	視力が低下した人や、高齢者などにも読みやすいように、文字の大きさや行間等を調整し、大きな活字で組みなおした「大活字本」や、既存の本を読みやすい大きな文字に書き直して作られた「拡大写本」のこと。

音訳図書（録音図書）	耳で聴いて読書できるように朗読し、その音声を収録したもの。触る絵本 指で読むために作られた絵本。本の挿し絵は様々な材料で作れており、盛り上がった形となっている。
LLブック	読むことに困難を伴いがちな青年や成人を対象に、生活年齢に合った内容を、分かりやすく読みやすい形で提供すべく書かれた本。
布の絵本	厚地の台布に、絵の部分をアップリケし、マジックテープやスナップ、ボタン、ファスナー、紐で留めたり、外したり、結んだりできるようにし、文の部分を手書きした、絵本と遊具の性質を兼ね備えた手作り図書。例えば、音声読み上げ対応の電子書籍、デイジー図書、オーディオブック、テキストデータ等。
デイジー図書	視覚障がい者や普通の印刷物を読むことが困難な人々のためにカセットに代わるデジタル録音図書の国際標準規格。読みたい任意のページに飛んだりできる。
マルチメディアデイジー	本文のテキストに音声データと見出し等の文書構造や画像を付加したもの。章や節、任意のページに飛ぶことができる機能を付加しているほか、音声を同期させることで、読み誤りなく作成できる。
オーディオブック	書籍等の文章を読み上げ又は口演し、必要に応じて効果音及びBGM等を付与することにより、利用者が耳で聴くことを通じて情報を得られる形式の電子音声コンテンツ。
テキストデータ	文字コードだけで構成された文字列や文書のデータ。ワープロデータのように書体や行間などの情報を含まないもの。
インクルーシブ教育システム	人間の多様性の尊重等の強化、障がい者が精神的及び身体的な能力等を可能な最大限まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能とするとの目的の下、障がいのある者と障がいのない者が共に学ぶ仕組み。